

令和5年度〔自己評価報告書〕

学校番号	学校名	校長名
215	川崎市立日吉中学校	中川 薫

学校教育目標	今年度の重点目標
<p>○創造力を持った心豊かな人になろう</p> <p>○礼儀と責任を重んじ、実行力のある人になろう</p> <p>○健康で教養のある人になろう□</p>	<p>○生徒の特性を踏まえた支援教育体制の確立や教育相談体制の充実 ○人を思いやる心や自他の違いを認める個々の育成</p> <p>○生徒の特性や習熟度に応じた個別最適な学びの充実 ○学び合い活動の推進と授業をファシリテートする力の向上</p> <p>○豊かな生き方や、夢や希望に向かって努力するキャリア教育と進路指導の充実 ○主体的に活動する特別活動の推進</p> <p>○家庭や地域との連携の強化 ○地域教育会議やコミュニティースクール等との連携による教育活動の充実</p>

評価項目	具体的な取組	成果と課題	具体的な改善策
1 心の通い合う人間関係と豊かな人間性の育成	<p>○学校行事や学年集会等、生徒の主体的な活動の推進</p> <p>○標準服改訂や校則の見直しなど、生徒会活動や評議委員会の活動の充実</p> <p>○共生・共育プログラムの効果的な活用や効果測定による生徒の的確な実態把握</p> <p>○道徳の時間の充実のための学年による授業研究推進</p>	<p>○特別活動を中心に生徒の主体的な活動が推進できた。</p> <p>○生徒会や評議委員会、標準服選定委員会等が充実した学校生活を送るために主体的にルール作りなどを実践できた。</p> <p>○共生＊共育プログラムについては、職員研修等を重ね、狙いに沿って実行することができた。</p> <p>○人を思いやる心や自他との違いを認める個々の育成を目指し道徳教育の充実を図った。</p>	<p>○学校行事や学年集会、生徒会集会などを今年度の経験を活かし、生徒の主体性を高めたい。</p> <p>○人権教育の委嘱を受け、さらに人を思いやる心や自他の違いを認める個々の育成を図りたい。</p> <p>○共生＊共育プログラムは今年度の実践を生かし、さらに狙いを焦点化して行いたい。</p> <p>○道徳教育を学年の枠にとどまらず、組織的に実践し、心の通い合う人間関係と豊かな人間性の育成を図りたい。</p>
2 確かな学力が身につく学習活動の推進	<p>○主体的に学びに取り組む生徒の育成</p> <p>○自分の考えを明確に持ち、学び合いに積極的に参加する生徒の育成</p> <p>○視聴覚教材やGIGA端末の積極的な活用によるUDLや個別最適な学びの推進</p> <p>○個別の支援計画による学習支援や登校支援等の丁寧な対応</p>	<p>○基礎学力の定着の面で課題が残った。</p> <p>○自分の考えを明確に持ち、積極的に学び合いに参加する生徒の育成に注力した。さらに学びに主体的に取り組む生徒の育成を図りたい。</p> <p>○UD、UDLを意識した授業づくりに関しては教師や教科によってばらつきがあった。GIGA端末の活用についても同様の課題が残った。</p> <p>○取り出しによる学習支援を効果的に行うことができた。</p>	<p>○基礎学力の定着を図り、さらに個別最適な学びの実践を図りたい。そのために生徒が授業の中で「わかった」と実感を持てるような授業実践を図りたい。</p> <p>○課題に対して自分の考えをしっかりと持てるように発問や課題設定を工夫し、さらに主体的に学びに取り組む生徒の育成に注力したい。</p> <p>○授業に係る職員研修の持ち方を工夫し、教職員が同じ目線で授業ができるような体制づくりを行いたい。</p>
3 心身ともに健康で逞しく生きる生徒の育成	<p>○アンケートや教育相談の推進による生徒理解の徹底</p> <p>○仲間と喜びや痛みを共感する部活動指導</p> <p>○キャリアパスポートを活用したキャリア教育の充実</p> <p>○生徒会活動や委員会活の活発化</p> <p>○生徒自らが主体的に行う感染症予防対策の推進</p> <p>○「いいとこみつけ」の活用</p>	<p>○年3回の教育相談とアンケートを実施し一人ひとりの生徒の心情や状況の把握に努めた。</p> <p>○キャリアパスポートを活用しキャリア教育の充実を図った。</p> <p>○部活動や委員会活動では生徒自らが主体的に活動に参加できる体制作りを推進した。</p> <p>○感染症予防対策は生徒の主体的な活動を十分には生み出せなかった。</p>	<p>○今年度の教育相談体制をベースにさらに生徒理解を図りたい。職員研修等を通じて、教育相談力の向上を目指し、生徒との良い信頼関係を築いていきたい。</p> <p>○キャリア形成を考え、目的や目標をもって活動することができる生徒の育成にさらに力を注ぎたい。</p> <p>○生徒が主体的に考え行動することができる場面を多く生み出し、生徒の主体性や自己肯定感、自己有用感の育成を図りたい。</p>
4 地域から信頼される、魅力ある学校づくり	<p>○授業参観や学級懇談会等の定期的な開催</p> <p>○学校ホームページの定期的な更新や学級通信等の情報配信の充実</p> <p>○PTAや地域教育会議との連携による教育活動の充実</p> <p>○オンライン配信等、教育活動の可視化の推進</p> <p>○コミュニティースクールの効果的な運営</p>	<p>○コロナ禍で実施できなかった4月の授業参観、学級懇談会を実施することができた。</p> <p>○学校ホームページは定期的な更新ができなかった。</p> <p>○地域教育会議の活動に生徒がボランティア参加できた。</p> <p>○学校行事等をオンライン配信することで、保護者の学校の様子を知ってもらうことができた。</p> <p>○コミュニティースクールを立ち上げたが、効果的な運営ができなかった。</p>	<p>○学校点検アンケートで学校での様子がよくわからないという保護者の意見が多かったことから、文書の配布や授業参観や学級懇談会の持ち方を改善させていきたい。</p> <p>○地域教育会議と連携し、さらに社会参画を意識できる生徒の育成を図りたい。</p> <p>○オンライン配信等、教育活動の可視化を継続して推進していきたい。</p>

学校関係者の評価	学校運営のまとめ
<ul style="list-style-type: none"> ・いつも学校へ来ると生徒があいさつを積極的にしてくれあたたかい気分になれる。生徒が明るく学校生活が送れていると感じる。 ・学校評価アンケート結果で、教職員の評価が生徒・保護者に比べて低く感じる。もっと生徒の活動を評価してもいいのではないかな。 ・学級通信や行事のライブ配信等、学校の様子を家庭にしっかりと伝えられている。 ・授業や部活動、学校業に生徒が主体的に取り組む姿が感じられる。 ・先生方のご苦勞に感謝している。教職員もしっかりと自分の時間が持っていてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援教育を基盤にした教育活動を継続しつつ、特別活動の充実を図り、生徒の主体性や自己肯定感・自己有用感、問題解決能力等の育成に注力する。 ・人権教育を大切にし、自分を大切に、他を思いやることのできる生徒の育成を図る。 ・生徒理解に努め、個別最適な学びと協働的な学びを視点におき、GIGA端末の活用について研究を重ね、主体的に対話的で深い学びの得られる授業づくりとともに、指導と評価の一体化を深化させる。 ・おやじの会や地域教育会議の活動に生徒が積極的に参加できるようにし、地域との連携を強化したい。さらに、保護者や地域との連携を進化し、魅力ある学校づくりに努めていきたい。